

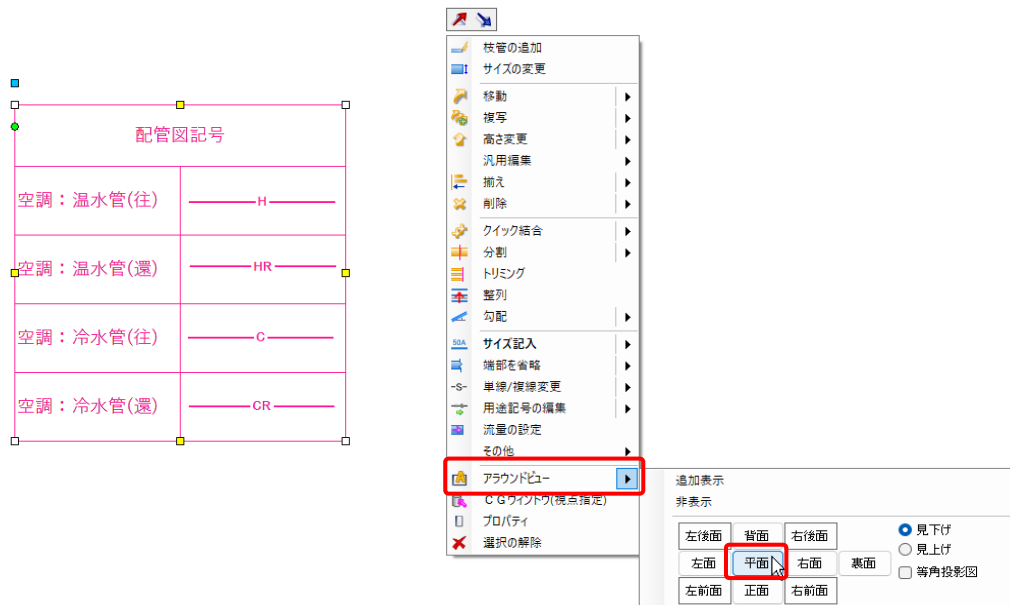
Q 凡例表をペーパー要素に変換したい

A 汎用図形に変換し、「ペーパー」に切替えます

配管などの設備要素が含まれている表をビューの外に配置する場合は、表に含まれる要素すべてをペーパー要素に変換する必要があります。

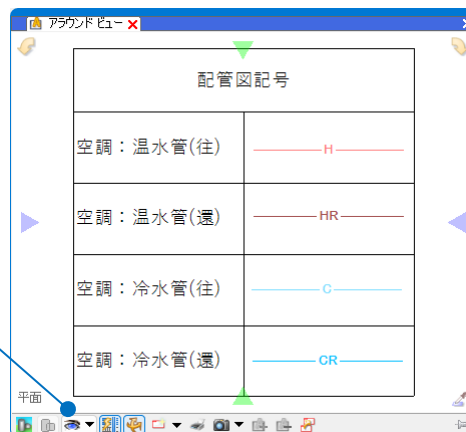
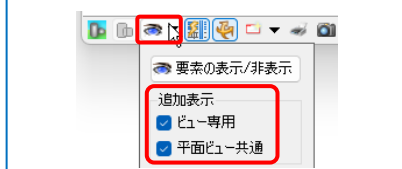
汎用図形に変換してから[プロパティ]で「ペーパー」に切替えます。

- 1 設備要素が含まれる表を選択します。
コンテキストメニューから[アROUNDビュー]-[平面]を選択します。

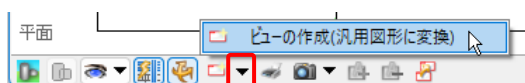


- 2 アラウンドビュー上に表が表示されます。

表が表示されない場合は、ビュー専用や平面ビュー共通要素が非表示になっている可能性があります。
[アラウンドビューの表現]をクリックし、
[追加表示]-[ビュー専用]/[平面ビュー共通]にチェックを入れます。



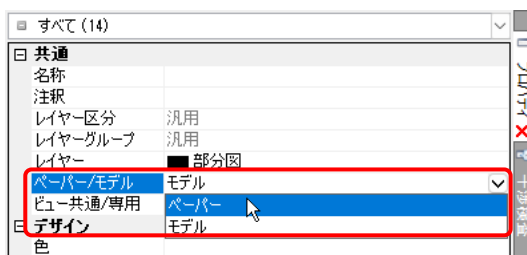
- 3 [アラウンドビューからビューの作成]横の[▼]から[ビューの作成(汎用図形に変換)]を選択します。



- 4 表を配置したい位置でクリックしてビューを作成します。

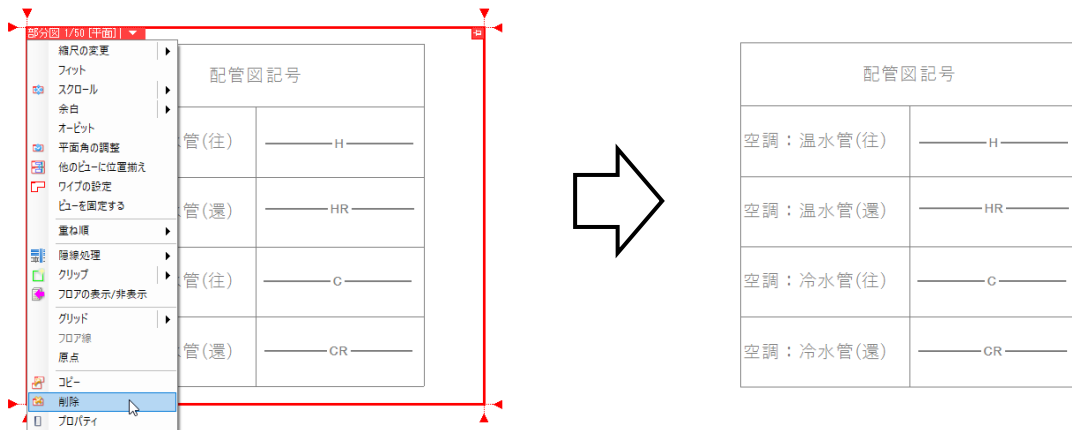
配管図記号	
空調：温水管(往)	— H —
空調：温水管(還)	— HR —
空調：冷水管(往)	— C —
空調：冷水管(還)	— CR —

- 5 作成したビューの中にある要素はすべて汎用図形に変換されています。
表のプロパティ項目[共通]-[ペーパー/モデル]から「ペーパー」に切替えます。



配管図記号	
空調：温水管(往)	— H —
空調：温水管(還)	— HR —
空調：冷水管(往)	— C —
空調：冷水管(還)	— CR —

- 6 ビュー名横の[▼]から[削除]を選択し、不要なビューを削除します。



●補足説明

[ビューの作成(汎用図形に変換)]を行うと、元の要素とは異なる汎用図形の要素が新たに作成されるため、作図元の要素も残ります。不要であれば、元の要素は削除します。